

網走市新庁舎建設基本構想の策定に係る説明会の実施結果について

1. 説明実施期間：令和2年8月10日（月）～令和2年8月13日（木）の10回
2. 説明会対象者：46名
3. 説明会での主な質問・意見など

（1）新庁舎の建設場所に関する事項

| |
|--|
| <p>・現庁舎で建設する場合と金市館ビル跡地周辺敷地で建設する場合の事業費比較を市民に示すべき。</p> <p>現庁舎敷地での建て替えの方法は、現庁舎の全てを解体して建設する方法、現在の駐車場に建設する方法、庁舎議会棟の一部を解体して駐車場に建設する方法の3通りがある。現庁舎の全てを解体して建設する場合は、国の財政支援を受けるためのスケジュールに間に合わないなど想定される。現在の駐車場に建設する方法では、建築基準法の高さ規制により、警察署側は3階程度までしか建てられず、いびつな形状になってしまう。また、現庁舎への出入りと工事車両の出入りにより安全性が保たれない。一部を解体する場合は、現庁舎の構造躯体の劣化により安全性に不安があり、補強が必要となることが想定される。なお、現庁舎の擁壁も相当年数経過しており、擁壁改修にも相当な費用がかかる。以上により、現庁舎敷地での建て替えは無理があると判断した。</p> <p>現庁舎敷地での建て替えにかかる費用は、建物の工事費のほか、擁壁の改修、仮庁舎や仮駐車場の確保、2度の引越しなどが必要となり、現駐車場に建てた場合の概算56億8,800万円、全て解体後に建設する場合59億500万円、金市館ビル跡地周辺敷地に建設する場合51億8,800万円となり、土地取得費を加算しても金市館ビル跡地周辺敷地に建設する場合が最小となると想定している。</p> |
| <p>・災害に対してのどのような対応を考えているのか？災害があった時に機能するのか？</p> <p>・最近は大雨が断続的に降っている。それに対応したシミュレーションを行ったのか？</p> <p>現在の知見である北海道による津波シミュレーション及び国による網走川洪水シミュレーションでは、金市館ビル跡地周辺敷地は浸水しない区域となっているが、近年、想定外の災害が発生している状況を勘案し、建物の耐震強度を通常の1.5倍、非常用発電設備を中高層階に設置、電気室やサーバー室を上層階に設置、一時避難スペースを設置する。それも超えるような災害の場合は、潮見の消防南出張所を利用する2段構えとする考え方である。</p> <p>国では、網走川の1000年に一度、24時間降水量405ミリによるシミュレーションを行っており、何日続くという内容ではない。</p> <p>令和2年4月、国では、千島海溝沿いでマグニチュード9.3規模の巨大地震の発生が切迫していると公表した。網走では津波の影響はないが、震度5強の地震に襲われ、現在の庁舎では耐えられない。そのため、一刻も早く強靱な防災機能を確保した庁舎の建設が必要である。</p> |
| <p>・隣接地を取得することはないと言い切ったのに、最初からやり直すべき。</p> <p>平成30年度に市有地のみ5ヵ所を候補地として検討を行い、金市館ビル跡地周辺敷地が適地と判断した。これについて市民説明会を行ったところ、賛成、反対、隣接地を取得して広い敷地とすべきなど、さまざまな意見があった。全ての土地・建物を取得すべきとの意見に対し、営業施設のため、費用や時間が相当かかることから取得することは難しいと回答した。一方、更地の土地を取得すべきとの意見に対し、今後検討すると回答した。</p> <p>これらの意見を参考にしながら新庁舎建設基本構想策定検討委員会で審議を行った。検討委員会からの答申は、建設地を金市館ビル跡地周辺敷地とし、さらに、利便性の向上を考えて、更地の隣接地の取</p> |

得について提言があった。市では、地権者の意向を確認したところ、庁舎建設のためにご協力いただけるとの回答を得た。

（ご意見）

- ・災害時に対応できるように、高台、中心市街地の両方に建設すれば良い。
- ・想定外と言えば全て想定外となる。経済的なことも考えなければならない。

（2）新庁舎に導入する機能に関する事項

| |
|---|
| <p>・保健センターの統合は、1階の機能のみか？2階も含めた全部か？</p> <p>・保健センターは子供の検診や料理教室で多く利用され、一緒になればまちの賑わいに期待できる。調理スペースや健康相談も一緒になるか？</p> <p>保健センターの事務機能を新庁舎に統合し、健康相談は新庁舎で行うとともに、ICTを活用したオンラインによる健康相談も実施する。</p> <p>新生児の出生数が減少していることから、乳幼児検診は新庁舎の多目的会議室を使用し、検診バスを利用するミニドックはスペースの関係から、当面は保健センターを利用する方向で検討したい。</p> <p>調理スペースは、国の財政支援の対象にはならず、エコーセンター内にも設置していることから、新庁舎に設置することは難しい。</p> |
| <p>・仕事の挨拶で市役所へ行くことも多いが、他の市町村庁舎の事例では、セキュリティのため執務室内まで入ることができず、窓口職員の負担も大きい。一律ではなく部署による対応を考えてほしい。</p> <p>現在の庁舎では、部署によっては、窓口からパソコン画面が見えやすいなどセキュリティを高める必要があると認識している。</p> |
| <p>・立派な議場は必要ない。市民が利用するスペースをしっかりと作ること。</p> <p>市議会では、新庁舎の建設に向けた調査・研究を行うため、新庁舎建設特別委員会を設置し、議論が行われている。</p> |
| <p>・ICT機能の活用によって職員の削減はあるか？</p> <p>ICTの活用により、何人減るとは言えないが、コンビニなどで住民票の交付を受けるなどを考えている。可能になればコンパクトな作りにはできると考える。</p> |
| <p>・待合スペースは具体的にどのようなものか？自動販売機を置くだけのスペースではなく人口減少・高齢化のため、いろいろな方がふれあえる場として検討してほしい。</p> <p>自動販売機を置くスペース、観光情報、防災情報などの情報提供、バス停利用者の待ち合いなど、座って自由に過ごすことができるスペースを想定。</p> <p>カフェなどの設置の要望もあるが、一方で、市役所は行政機能だけで良いという声もある。今後の検討としたい。</p> |
| <p>・一時避難スペースとしての収容人数、面積は？</p> <p>一時避難スペースとしての専用スペースではなく、中高層階の会議室や議場などを活用する。収容人数は、南東・南西地区に居住する2,900名のうち、身障者や療育手帳をお持ちの自力での避難が出来ない方約70名、介護認定の自力での避難が出来ない方約140名の合計約210名を想定。さらに、周辺で仕事をしている方、観光客の方も避難できるようにしたい。</p> |

(3) 新庁舎の規模に関する事項

| |
|--|
| <p>・対象職員数 347 人としているが、将来の人口減少に伴って減少するだろう。10 年後の職員数の想定は？ 現在人口約 35,000 人に対して職員数 1%である。人口 5 万人以下のまちでは、人口比 0.7%というのが一般的。将来人口 30,000 人と考えているならば職員 210 人程度が良い。</p> |
| <p>現時点で 10 年後の明確な職員数は持っていない。現在、第 4 次行政改革推進計画を進めており、来年度その検証を行った上で新たな 5 年後の職員数を求めるというスケジュール。人口減少によって職員数は減るという印象があるが、行政需要によって現状維持が必要ということもある。</p> <p>新庁舎面積 7,000 m²、職員数 347 人とした場合、職員一人当たり 20.17 m²となる。現在、庁舎建設に取り組んでいる人口規模の類似した他市事例では 30 m²程度。網走市は相当狭いと認識している。</p> |
| <p>・人口規模から庁舎面積を出すべきではないか。</p> |
| <p>将来の人口ビジョンでは、2040 年に約 32,900 人としていたが、平成 27 年国勢調査を基に算出すると 2040 年に 28,845 人となる。国の推計では 27,896 人となる。10 年後の 2030 年は 32,000 人台となる。人口推計に基づいていないという指摘だが、人口規模が反映されていない部分は検討する。</p> |

(4) 新庁舎の駐車場に関する事項

| |
|---|
| <p>・駐車場台数 72 台で足りるのか？</p> <p>・市役所に用事がない商店街利用の方も駐車するのでは？</p> |
| <p>現庁舎の駐車場の利用状況では、3 月、4 月など特定の時期に満車になることはあるが、それ以外で満車になることは少ない。台数については、他市の駐車台数の算出方法を参考に、人口、来庁者数から算出した。また、人口の減少によって駐車台数も減少することになると想定される。</p> <p>建設場所が決定した後、所有者である中央商店街振興組合と管理手法を協議する。閉庁時は開放することで自由に使用できると考えている。</p> |
| <p>・金市館ビル跡地周辺敷地では、交通量が増えて事故が発生するだろう。</p> <p>・駐車場は安全・安心、使いやすいものが求められる。事故のないように整備してほしい。</p> |
| <p>建設場所が決定した後、交通量調査の実施、道路管理者や警察署などの関係機関と協議を行い、安全な駐車場の整備を目指す。</p> |
| <p>・南 5 条通の一般車両の通行は可能か？</p> |
| <p>駐車場から庁舎へ安全に出入りできるようにするため、市道南 5 条通は廃道とし、道路ではなくなる。</p> |

(5) 総事業費、財政の見通し、その他に関する事項

| |
|--|
| <p>・総事業費を知りたい。</p> |
| <p>今後、9 月議会に市役所の位置を定める条例を提案し、議決された後、設計に取り組む。現在、設計・調査費に 1 億 8,000 万円程度を想定している。その他、外構工事費、備品購入費、ネットワーク設定費、引越し費など別にかかるが、設計を進めなければ示すことができない。基本設計が完成すれば総額の概算費用を示すことができる。</p> |
| <p>・現在の借金と新たな借金によって、今後の財政見通しは？</p> |
| <p>市の借金残高は、平成 14 年度約 530 億円だったが、現在約 250 億円で推移している。庁舎分を新たに足しても、年返済額は多くて 2 億円。毎年の借金返済額の方が大きくなる見込みで、総額は徐々に減少し、類似する自治体と同水準の 200 億円台になる見通し。庁舎建設によって大変なことになるわけではない。</p> |

| |
|---|
| <p>・7 月のパブリックコメントの状況は？</p> <p>・パブリックコメントに意見を提出したが、計画に反映されていない。</p> |
| <p>7 月の 1 ヶ月間、基本構想案に対する異見募集（パブリックコメント）を実施した。その結果、50 人から 122 件の意見があり、そのうち 44 人が建設場所に関する意見。そのうち 26 人が賛成意見、18 人が反対意見であった。反対意見のうち 15 人は想定外の災害に関することであった。122 件の意見に対して市の対応は、A：ご意見を踏まえて、案の修正を検討するもの＝0 件、B：今後の事業実施の参考とするもの＝15 件、C：ご意見の趣旨や内容について、考え方を盛り込み済みであるもの＝107 件、D：その他＝0 件、の 4 つに分類した。ご意見と市の考え方、対応については、市公式ホームページのほか、市内各コミュニティセンターなどに備え付けている。</p> |
| <p>・8 月 6 日に市長が記者発表した後の、この説明会の位置付けは？</p> |
| <p>平成 30 年度に公共施設耐震化等検討報告書を作成し、庁舎の建て替えを最優先とすること、5 候補地のうち金市館ビル跡地周辺敷地が最適地であることについて、昨年 2 月に説明を行った。その後 60 回程度の説明会のほか、これまでに合計 100 回程度の説明を行ってきた。また、基本構想策定検討委員会での審議、パブリックコメントなどを実施した。どこに建設しても一長一短はあると理解している。市民意見も賛成や反対があり、全員が反対意見ではない。そのような経過、検討を踏まえ、市では総合的な観点から建設場所を金市館ビル跡地周辺敷地に決定した。今後、地方自治法の規定により、9 月議会で市役所の位置について審議していただき、最終決定となる。この説明会は、市が策定した基本構想の内容について説明するもの。</p> |
| <p>(ご意見)</p> <p>・新型コロナウイルスの影響で税収が減ることを考慮すべき。国の財政支援を受けるために急ぐのではなく、3 年、5 年先送りしてビジョンを作り考え直すべき。</p> <p>・市民の意見を聞いて、合意を得てから推進してほしい。</p> <p>・一日も早い建て替えを望む。一番良い計画だと考えている。</p> |